

# 教材分析シート

( 6 )年( 花 ) 組 授業者( 吉川 祥子 )

教材名

おばあちゃんの心

内容項目

家族愛・家庭生活の充実 C(15)

ねらい

「私」が家族の無償の愛に気づき家族を敬愛することを通して、児童が家族の幸せを求めて進んで役立とうとする道徳的心情を育てる。

## ① 主人公

(道徳的に最も大きく変容した人物)

私

## ② 助言者

(主人公の変化に重要なヒントを与える人・モノ)

祖母

## ③ 場面分け (主人公を主語にして分ける)

Before (道徳的な変化前)	私は祖母のことを、「なんでそんなに働くんだかなあ」と思っていた。
助言者の登場	私であら汁を突っ返す。
転 (道徳的変化) After (変化後)	家族への思いやりの気持ちを働くという形で表現してきたことに気付く。

## ④ 一文読み (要約)

小さい頃の「私」には、祖母がなぜそんなに働くのかがわからなかったが、あら汁の出来事をきっかけに、家族への思いやりの心からだとなり、家族への感謝や自分にできることについて考える話。

## ⑤ 発問 (3種類の質問)

Before の発問 (道徳的問題を明らかにする)	→内容理解の発問「主人公の道徳的問題は何か？」 あrajiruをあげ返した時の「私」は、どんな気持ちだったでしょう。
「転」又はAfter の発問 (主人公の気づきに迫る)	→中心発問「主人公は何に気づいたのか？」 汁わんの中に「祖母」の姿が見えた時、「私」はどんな気持ちだったでしょう。
補助発問 (あれば)	祖母はどんな気持ちで「年寄りだからそんなに食べねえなあ。」と言ったのでしょうか。
価値追求の発問 (道徳的価値をおさえる) (テーマにかかわる発問)	→おさえの発問(「〇〇って何だろう?」、手紙、ふり返り等) 針仕事をする祖母を「私」はどんな気持ちで見っていたのでしょうか。